

仕上げ フロア クリヤー

Floor Paint | 311

優れた耐久性を発揮する、 木質フロア用ウレタン塗料

スポーツ施設・店舗など広範囲木質フロアに最適。
高光沢で美しい仕上がりの、
耐ラバーマーク性に優れた仕上げ剤。



		屋内木部用 For Indoor / For Wood		水性 Water-based	F☆☆☆☆
---	---	--------------------------------	---	-------------------	-------

特長

- ✔ スポーツ施設・店舗・文教施設など広範囲木質フロアに適した、高光沢で美しい仕上がりと強靱な耐久性を兼ね備えている仕上げ剤です。
- ✔ スポーツフロアで求められる耐ラバーマーク性と肉持ち性に優れた水性1液型ウレタンディスページョン塗料です。



用途

スポーツ施設・店舗・文教施設などの
広範囲木質フロアを強く保護し、
衝撃性やラバー痕が付くようなフロアに最適です。



特性と試験成績

項目	Aquerex フロア クリヤー		試験条件(養生期間7日間)
	結果	Aquerexフロア クリヤー・2液タイプ	
硬度	HB	F	鉛筆硬度 乾燥時間 14日間
耐摩耗性	27mg	17mg	デーパー摩耗試験 CS-17 1kg荷重 1000回
床スベリ性	0.35	0.33	JIS-A-1407
密着性	合格	合格	ゴバン目・セロテープ法
耐アルコール性	異常なし	異常なし	60%エチルアルコール 24時間
耐水性	異常なし	異常なし	水道水 24時間
耐溶剤性	異常なし	異常なし	キシロール・ミネラルスピリット各24時間
耐湿熱性	異常なし	異常なし	JAS試験 300cc 沸騰水入りピーカー 1時間放置

Aquerexブランド関連図



✓ 国土交通省「改正建築基準法」に適合



シックハウス症候群の原因物質の1つとされるホルムアルデヒドの放散量に応じて、使用不可～制限なしまで4段階の等級に厳しく分類・使用制限されます。

Aqurex フロア クリヤーはF☆☆☆☆を取得しているため、屋内居室に於いて安心して制限なくご使用頂けます。

✓ 厚生労働省



「室内空気汚染に係わるガイドライン」に適合

室内空気汚染に係わるガイドラインで指定された、13種類の有害化学物質を使用していません。

また、鉛を含まないので東京都環境局の策定する子どもガイドラインにも適合しています。

✓ 文部科学省「学校環境衛生基準」に適合



学校環境衛生基準で指定された、

トルエン・キシレン等の6種類の有害化学物質を使わないので、

保育園・学校等の子どもが多く利用する施設や、

ヒトが長時間いる住宅の屋内居室に於いても安全安心です。

塗装工程表

ご使用前に必ず「塗装アドバイス」と「取扱アドバイス」をお読み下さい。

工程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備考
① 素地調整	ドラムサンダー またはポリッシャーにて研磨			単層フローリングの場合 ・ 荒 掛 #30～40 ・ 中 掛 #40～60 ・ 仕上げ掛 #80～100メッシュを使用
② 下塗り	Aqurex フロア クリヤーを塗布	80～100g/m ²	4時間以上/20℃	刷毛・短毛モップ等を使用
③ 研磨	ポリッシャーにて研磨			#120～180メッシュを使用
④ 中塗り	Aqurex フロア クリヤーを塗布	80～100g/m ²	4時間以上/20℃	刷毛・短毛モップ等を使用
⑤ 研磨	ポリッシャーにて研磨			#120～180メッシュを使用
⑥ 上塗り	Aqurex フロア クリヤーを塗布	80～100g/m ²	一夜放置	刷毛・短毛モップ等を使用

塗装アドバイス

各Aqurexご使用の際は、当該製品のラベル記載内容をよく読んでください。

- ✓ きれいな仕上がりには素地調整と研磨工程が必要です。
- ✓ 木材は種類によって発色が変わります。同じ種類でも吸い込み方で発色と光沢が変わりますので、必ず試し塗りをして下さい。また、木材の状態によって塗布量が変わります。
- ✓ 塗装工程例の乾燥時間は目安であり、気温・湿度により大幅に変化する場合があります。また5℃以下や多湿時での塗装は、硬化不良や、仕上がり・塗膜性能を損なう場合がありますのでご注意ください。
- ✓ 研磨を行う際には保護マスクを着け、研磨粉を吸込まないようにして下さい。また、研磨後は塗面に着いた研磨粉をよく取り除いてから次の工程に取りかかって下さい。仕上がりに影響がでます。
- ✓ 塗装翌日の歩行は可能ですが、競技使用には塗料乾燥後、10日～2週間程度の養生期間が必要です。
- ✓ 木床がナラ材等の場合、アク汚染が発生する場合がありますので、塗装工程例記載の「2 下塗り」にはAqurex ウッドシーラーのご使用をお薦めします。
- ✓ 白系着色の上への塗装は経時的な塗膜の黄変で黄色く見えるようになることがあるので、ご注意ください。
- ✓ より耐久性を求める場合や高光沢仕上げにする場合は、塗装工程例記載の「4 中塗り」「5 研磨」を2度行って下さい。(合計4回塗装)
- ✓ 補修塗装の場合は旧塗膜との密着を確認して下さい。

- 注意書きをよく理解して取り扱って下さい。
 - 使用前に容器をよく振って中身を均一にして下さい。
 - 原則として原液でお使い下さい。希釈が必要な場合は、本品100に対して水0～5の割合を限度として希釈してお使い下さい。上記割合の限度をこえると塗膜性能を著しくそこなう場合があります。
 - 塗装用具には刷毛・スモーカー・コテ刷毛またはT-bar・短毛の羊毛モップ等を使用して下さい。また泡残りには充分注意の上、塗装して下さい。
 - 気温5℃以下や、多湿時での塗装は避けて下さい。乾燥時間が極端に遅れたり、仕上がりが塗膜性能をそこなう場合があります。
 - 使用後の用具は塗料が乾く前に石鹸水でよく洗い、水でゆすいで下さい。
 - 換気の良い場所でのみ使用し、ミスト・蒸気・研磨粉等を吸入しないで下さい。塗膜乾燥後も換気を充分に行い、引渡して下さい。
 - 飲食または喫煙をしながら、この製品を扱わないで下さい。
 - 必要に応じて個人用保護具（保護手袋および保護眼鏡・保護マスク等）を着用して下さい。
 - 取扱い後は手洗い及びうがいを充分に行って下さい。
 - 火災の場合には、消火に水・炭酸ガス・泡・粉末消火器を使用して下さい。
 - 眼に入った場合は直ちに水で注意深く洗い、また誤って飲み込んだ場合も医師の診断・手当を受けて下さい。
 - 気分が悪くなったり皮膚刺激等異常を生じた場合や、暴露または暴露の懸念がある場合は、医師の診断・手当を受けて下さい。
 - 皮膚または衣服に付着した場合は直ちに多量の水と石鹸等で洗い、汚染された衣服は新しい物に取り替えて下さい。
 - 容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理して下さい。
 - 密栓し、子供の手の届かない一定の場所を定めて保管して下さい。
 - 気温0℃以下での保管は避け、凍結させないで下さい。
 - 残塗料・廃液等は河川や下水道に捨てず、容器は中身を使い切ってから廃棄して下さい。また、他の用途に使用せずに市町村の規則に従って廃棄して下さい。
- *詳細は安全データシート(SDS)をご参照ください。

本カタログに記載している製品の詳細なデータは、弊社お客様センターまでご連絡のうえ、お求め下さる様お願い致します。本カタログに記載している内容は、2020年1月時点のデータに基づいています。また、製品の仕様につきましては予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

Aquirex [アクレックス]

一流が選びつづける最高峰

着色から仕上げまであらゆるプロニーズに対応。
イメージを実現する使いやすさと仕上がりの良さで、
さまざまな現場で定番として選ばれつづける、
高品質を究めた屋内木部向け水性塗料です。



お問い合わせ

和信化学工業株式会社 〒424-0037 静岡県静岡市清水区袖師町1460

お客様センター TEL: 0748-53-1966 MAIL: info@washin-chemical.co.jp

www.washin-chemical.co.jp